

# タカラ ウォールキャビネット (暖房涼風機付)

暖房涼風機 品番: EDR-152 <吊戸組込形>

## 設置説明書

### 設置される方へのお願い

- 設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。
- お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に収めておいてください。

1. 安全上の注意	6. 配線図
2. 取付け時の注意	7. 電源工事の確認
3. 各部の名称	8. ウォールキャビネットの取付け及び電源・配線の接続
4. 製品寸法図	9. 試運転
5. 付属部品及び別梱包部品	

## 1. 安全上の注意 必ずお守りください

- 設置作業の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示と意味は次のようにになっています。



誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。



誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

◆絵文字の意味は次の通りです。



必ず行なう



一般的な禁止



分解禁止

◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。



警告

改造はしないでください。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。

火災・感電・けがの原因となります。



電気工事等は、関連する法規・規程にしたがって、必ず電気工事店等の「有資格者」に依頼してください。

発煙や火災、感電の原因になります。

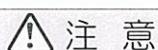
浴室など湿気の多い場所へ設置しないでください。

漏電し、製品が故障するおそれがあります。



交流100V以外では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。



注意

ウォールキャビネットについては、その商品の設置説明書を必ずご覧いただき、正しい取付けを行なってください。

取付けを誤ると、思わぬ事故や故障の原因となるおそれがあります。



電源電線の接続は確実に行ってください。接続部が加熱して発火のおそれがあります。

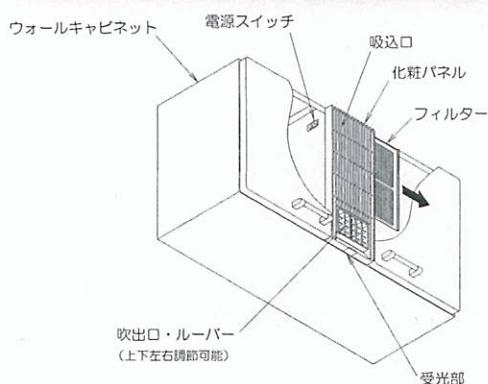


部品の取付けは確実に行ってください。落下により、けがをするおそれがあります。

## 2. 取付け時の注意

- ◆このウォールキャビネット(暖房涼風機付)の設置作業は、別添付のウォールキャビネットの設置説明書をご覧いただき、正しく取付けしてください。
- ◆ウォールキャビネット(暖房涼風機付)の取付けには、防災上の規制がある地域がありますので、不明な点は所轄の消防署など行政官庁にあらかじめご相談ください。  
※本機器は、社団法人 日本電機工業会で定める「組込み形等の浴室衣類乾燥機の自主試験基準」に準じた試験を実施しています。
- ◆電気配線工事は電気工事店に依頼してください。(電気設備技術基準、内線規程に従っていることを、電気工事店に確認してください。)
- ◆本機は 1330/1365W(50/60Hz)です。専用の配線用遮断機(20A)を設けてることを確認してください。
- ◆メンテナンスを容易にするために壁中の電源電線に500mm程度の余裕があることを確認してください。

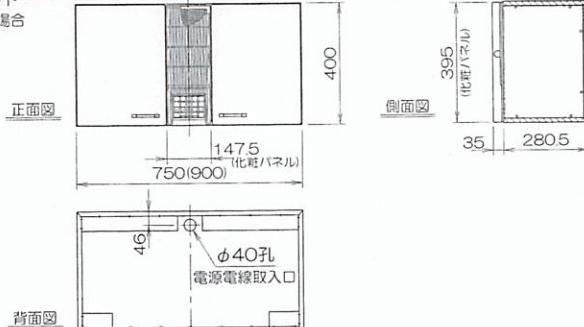
## 3. 各部の名称



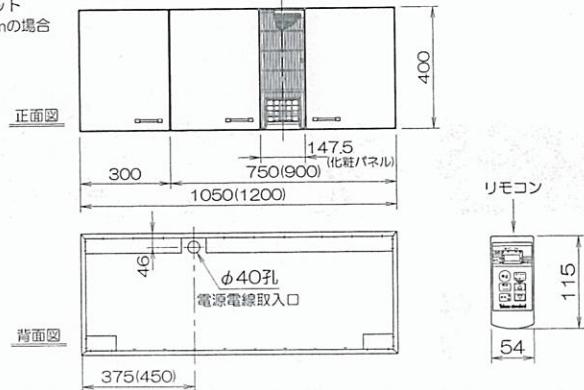
※ウォールキャビネットについては、別添付の「タカラ洗面ウォールキャビネット」の設置説明書をご覧ください。

## 4. 製品寸法図

ウォールキャビネット  
間口75・90cmの場合



ウォールキャビネット  
間口105・120cmの場合



## 5. 付属部品及び別梱包部品

【付属部品】



リモコン



リモコンホルダー



乾電池



マグネット

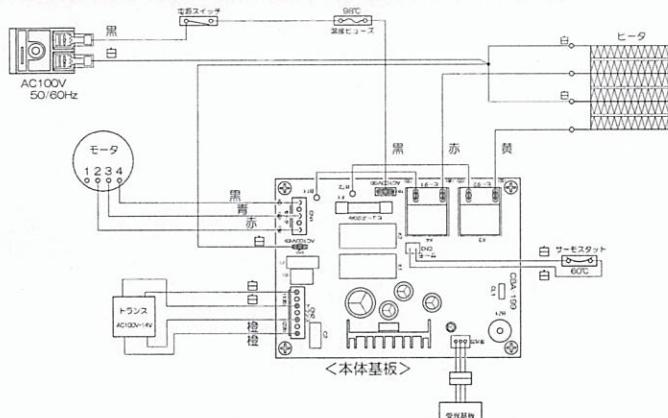


皿木ネジ

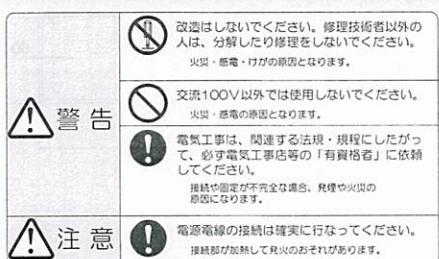
(2本) 3.5×16

※ウォールキャビネットの付属部品は、ウォールキャビネットの設置説明書を参照してください。

## 6. 配線図



## 7. 電源工事の確認



### ① 電源電線取り出し位置と電気工事の確認

#### 1. 電源取り出し口の位置を決める

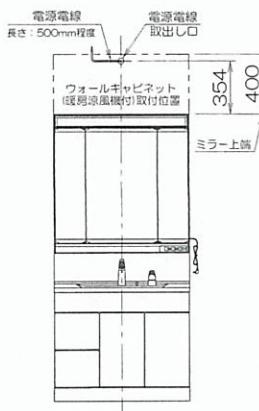
- ・右図のとおり、電源電線取り出し口が設けてあるか確認してください。
- ・間口105・120cmの場合は、裏面に記載の図を参照してください。
- ・電源電線は、約500mm壁面より出ているか確認してください。

#### 2. 電源工事の確認

- ・電源は、交流100V (50/60Hz)、暖房涼風機の消費電力約1400Wに適した記載が必要です。必ず、専用の配線用遮断機(20A)が設置されているか確認してください。
- ・電源電線は、φ1.6~φ2.0の電源コード(VVFケーブル)を使用していることを確認してください。

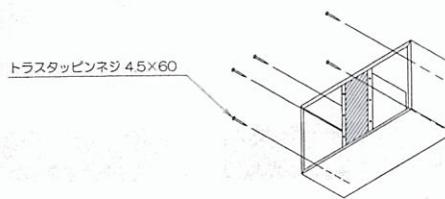
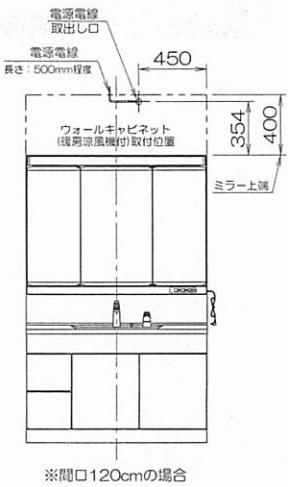
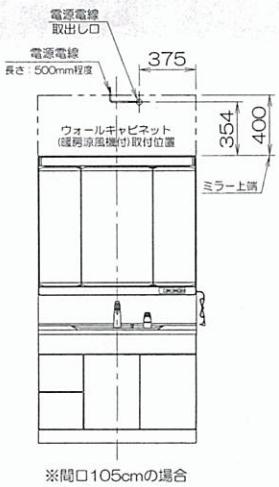
#### 3. 仕上げ

- ・先端は、安全のため絶縁しておいてください。



※間口75・90cmの場合

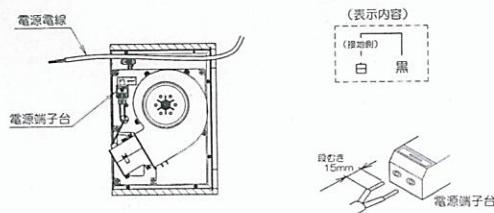
裏面につづく



##### 5. 電源電線を接続します。

	<b>警告</b>	交流100V以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。
	<b>注意</b>	電気工事は、関連する法規・規程にしたがって、必ず電気工事店等の「有資格者」が行なってください。 接続や固定が不完全な場合、発煙や火災の原因になります。
	<b>注意</b>	電源電線の接続は確実に行ってください。 接続部が加熱して発火のおそれがあります。

・電源端子台付近に貼付けてある表示にあわせて電源電線を電源端子台に差し込んでください。



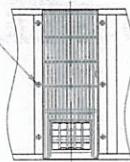
## 8. ウォールキャビネットの取付け及び電源・配線の接続

	<b>警告</b>	浴室など湿気の多い場所へ設置しないでください。 漏電し、製品が故障するおそれがあります。
	<b>注意</b>	本体の設置は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。 火災・感電の原因になります。
	<b>注意</b>	部品の取付けは確実に行ってください。 落下により、けがをするおそれがあります。

※ウォールキャビネットの取付けは、ウォールキャビネットの設置説明書を参照してください。

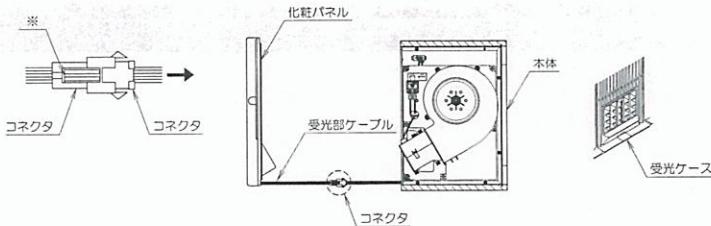
### 1. 扉、化粧パネルを取りはずします。

- 扉は、ウォールキャビネットの設置説明書を参考に取りはずしてください。
- 化粧パネルは、扉をゆるめて取りはずしてください。
- 取りはずした皿ネジは、紛失しないように注意してください。
- 化粧パネルは本体とケーブルでつながっていますので、ケーブルに無理な力がかかるないように注意してください。

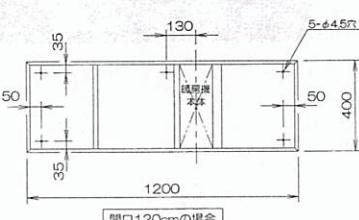
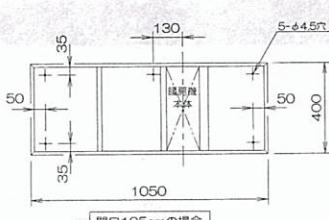
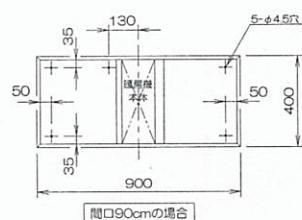
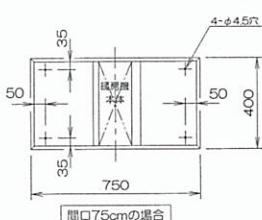


### 2. 受光部ケーブルのコネクタをはずしてください。

- コネクタの端部を押しながら、引き抜いてください。
- 受光ケースは、化粧パネルからはすばないでください。

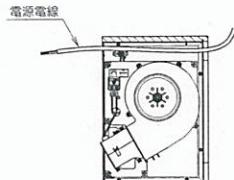
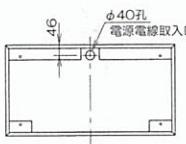


### 3. ウォールキャビネットの所定の位置に、壁面取付用の下穴（φ4.5）を加工してください。



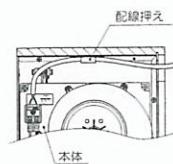
### 4. ウォールキャビネットの背面の電源電線取入口に、電源電線を通してから、壁面取付用下穴から付属のネジ（4.5x60）で壁面に取付けてください。

※電源電線を挟み込んだり、ネジで損傷させないように注意してください。



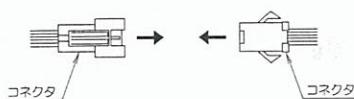
### 5. 電源電線を接続します。

- この電源端子台はφ1.6～φ2.0の導線専用です。  
より線は絶対に使用しないでください。



### 6. 受光部ケーブルのコネクタを接続して下さい。

- コネクタは確実に接続してください。



### 7. 化粧パネル、扉を元通りに取付けて下さい。

- 化粧パネルを、取りはずしと逆の順序で組付けしてください。
- 受光部ケーブルは、化粧パネルと本体の間にささないように本体内部に納めてください。
- ネジに注意して取付けてください。
- 扉は、ウォールキャビネットの設置説明書を参考に取付けてください。
- 取付けたあとは、各部品が確実に取付いているか確認してください。

## 9. 試運転

◆取付作業が終わりましたら、再度、結線が間違っていないか確認し、取扱説明書の「3. ご使用前の準備」と「4. 使用方法」を参照し、正常な運転ができるか、また、本体の取付けが確実で、振動、異常音がないか確認してください。  
確認が終りましたら、本体の電源スイッチを切っておいてください。

### ◇お客様への説明

◎取扱説明書に従って、使用方法を説明してください。「安全上のご注意」および「使用方法」を十分に説明してください。

◎取扱説明書に従って、「アフターサービス」について説明してください。

**タカラスタンダード株式会社**

本社 〒536-8536 大阪市城東区鷹野東1丁目2番1号

TEL(06)6962-1531(代)